

## 下三永農事組合法人だより

第12号

内容

～ヒノヒカリ作付田の耕起について～  
～大麦播種田の準備のお願い～  
～ほ場の条件整備について～

～「みんなで支える 地域農業」をめざして～

### 稲刈作業が終わりました



8月のコシヒカリにつづき、9月27日から始まったヒノヒカリの稲刈が10月11日にすべて終了しました。

今年は、夏場の降雨による日照不足や10月の2週連続の台風襲来など天候に悩まされましたが、組合員の皆さんの適切なほ場管理により当初計画を上回る収量が見込まれます。

皆さんとともに収穫を喜びたいと思います。

### ヒノヒカリ作付田に土づくり肥料を散布します

(10月20日以降の予定)

- 肥料散布後は、稲ワラの腐熟を促進させるために早目に耕起(荒起し)することが大切です。可能な方は個人所有のトラクターで耕起をお願いします。
- 個人で耕起された時は、「委託作業日報」を提出してください。

### 大麦播種田のほ場準備をお願いします

11月初めから大麦の播種をおこないます。

- ほ場の排水整備や畦畔の草刈りをお願いします。



### ほ場の整備について

法人設立後初めて大麦や水稻の作付をおこないましたが、幾つかのほ場については整備をしていただく必要があります。

該当のほ場については、個別に改良箇所など示させていただきますのでご協力をお願いします。

#### 【特に整備が必要なほ場】

- 排水対策が不十分なほ場
- 進入路が狭く農機の出入りが難しいほ場 など

※ ほ場の整備に係る経費は、基本的には個人の負担になります。作業効率向上のためにもよろしく願います。